

2023 年度前期 START プログラム 事後レポート

所属学部・学科・学年	教育学部第 5 類教育学系コース 3 年
------------	----------------------

(1) START プログラムに参加して何を学んだか、この経験を今後どのように活かしていきたいか

○START プログラムに参加して何を学んだか

完璧な英語で話せなくても伝えようとする気持ちがあれば、コミュニケーションを取れるということを学んだ。日本にいるときはニュースや SNS で知ることが多かったが、現地に行って現地の人たちと話すことで自分が知らない慣習などを学ぶことができた。また、体調が一番大事だということを身をもって学んだ。

○この経験をどのように活かしていきたいか

広島大学で開催されている国際的なイベントやプログラムに積極的に参加する。このプログラムを通して出会った友達と定期的に連絡を取り合って英語や多言語の学習を頑張りたい。また、北京師範大学のレクチャーを受けてアジアの教育制度に興味をもったので今後のゼミ研究などに活かしていきたい。

(2) プログラム内容についての全体的な感想

観光地を訪れたり、現地の食事を体験したり日本では得ることができな貴重な経験をすることができた。コロナになってしまい全日程参加できなかったことが心残りなので韓国のプログラムでは韓国語の授業と韓国とアジアの経済について学んだ。韓国語の授業ではハンゲルの読み方や簡単な単語を教えてもらって少しでも韓国語に触れることができたのでとても面白かった。韓国の経済について学ぶ機会がなかったため全部は理解できなかったが興味深かった。中国では北京師範大学で中国語の特徴と日本語・韓国語と違い、中国の教育制度について、都市化とグリーンスペースについての講義を受けた。地理学の講義で印象に残っていることが、都市の紹介をするときに良い側面しか伝えていない人がほとんどだと教授がおっしゃっていたことだ。確かに、自分の町の紹介で観光地や有名な食べ物を紹介することがほとんどで、負の側面について考えることがなかったため視野を広げることができた。

（3）今後 START プログラムに参加する後輩へのアドバイス

英語を話せないことが不安な人もいるかもしれませんが、言語の壁を経験する良い経験にもなると思います！START プログラムを通して、訪れた国の文化を体験できるだけでなく現地の友達とのつながりもできます！！

自分がどんなことが好きなのか、興味があるのかを見つける良い機会にもなると思います！少しでも参加したいという気持ちがあるなら、躊躇せず参加してみてください！

第 77 回 START プログラム (韓国・韓国外国語大学、中国・長春大学及び北京師範大学)
2023 年度前期 START プログラム 事後レポート

所属学部・学科・学年	医学部保健学科看護学専攻一年
------------	----------------

(1) START プログラムに参加して何を学んだか、この経験を今後どのように活かしていきたいか

今回このプログラムに参加して、たくさんの友人たちと話したり、ご飯を食べに行ったりしました。その中で何度も言語の壁、また、自らの英語力の低さを痛感させられました。しかしそこで会話を諦めようとしたり、「話せなくて申し訳ない」という姿勢をとるのではなく、もはや全面的に「英語はよく話せないし苦手意識を持っているが、あなたたちと仲良くなりたい！！」という姿勢をとることが今の私にとって一番良いということに気づきました。また、待ち合わせの話や行きたいお店の話をカカオトークなどで英語で話しているときに、BTW や tbh などの英語のネットスラングを多く目にしました。最初なんのことかわからず調べてみると、すごく面白かったです。彼らは母国語ではない英語をこのようなネットスラングなどという形で崩して使っていて、「すごいな、うらやましい。」と感じました。私は友人たちともっともっとたくさんのことを話したい！英語を流ちょうに話せるようになりたい！自分の伝えたいことを正確に英語で言いたい！！と思いました。これらの経験をばねに、苦手な英語から逃げずに、基本的な文法はもちろん、ネイティブの発音を聞いて正しい英語の発音を学ぶなどして自身の英語力を伸ばしていきたいと思います。

(2) プログラム内容についての全体的な感想

このプログラムに参加して特に印象的だったイベントは、景福宮での伝統衣装体験です。さまざまな色や装飾があつてとてもかわいかったし、服を選ぶときに友人たちと一緒に「これとこれだったらどっちがいいかな！？」「その色の組み合わせかわいい！！」など国籍を超えて女子トークができ、さらにその会話を機に話がはずんだりしてすごく楽しかったです。

また、韓国では日本と同等かそれ以上は英語が通じたのですが、中国では空港などの施設などでも英語が通じず、かなり不便に感じました。

このことを中国人の友達に聞いてみると、彼らはこの大きな中国から出ることもないため一つの言語しか必要ないんだと言われ、驚きました。

このような文化性の違いを実際に感じる事ができたことは本当に良い経験になりました。

笑いの絶えない本当に楽しい二週間になりました、ありがとうございました。

(3) 今後 START プログラムに参加する後輩へのアドバイス

私は英語がまったくできません！おそらく次回参加される皆さんよりもかなりできませんし、そもそも私は英語に少し苦手意識を持っています。

しかし今回このプログラムに参加して、「英語が話せないのに参加すべきでなかった」などと後悔したことはありません。得るものの多い、素晴らしい経験をすることができました。

例えば、帰国後も電話をするような、仲の良い友人たちができました。ただの海外旅行では得ることのできない、本当に大好きな、私にとってかけがえのない存在となりました。怖がらずにぜひ短期留学から挑戦してみしてほしいです。必ず、あなたにとって素晴らしい経験をすると思っています。

楽しんで！！！！